

ヴィム・ヴェンダース

Wim Wenders

生年月日 1945/08/14

出身地 ドイツ／デュッセルドルフ

ソルヴェーグ・ドマルタン (元妻)

関連人物 リサ・クロイツァー (元妻)

ロニー・ブレイクリー (元妻)

【バイオグラフィ】

■本名はErnst Wilhelm Wenders。ミュンヘン大学在学中に何本か短編映画を作り、卒業製作で「都会の夏」を発表。その後ニコラス・レイ監督のアシスタントを務め、「ゴールキーパーの不安」、「まわり道」などを発表。77年の「アメリカの友人」がヒットを収めると、彼を評価したコッポラが「ハメット」の監督に抜擢。だが、ハリウッドのやり方やコッポラと折りがあわず、作品は失敗。84年の「パリ・テキサス」でロードムービーを代表する映像作家として評判となり、87年の「ベルリン・天使の詩」で独特の映像感覚を発揮した。他に、「夢の涯てまでも」、「時の翼にのって／ファラウェイ・ソー・クロース!」、「エンド・オブ・バイオレンス」などがある。今までにソルヴェーグ・ドマルタンを含む5人と離婚している。

【フィルモグラフィ】

天才たちの頭の中 ～世界を面白くする107のヒント～ (2018)	出演
ローマ法王フランシスコ (2018)	監督
世界の涯ての鼓動 (2017)	監督
ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ★オーディオス (2017)	製作総指揮
デニス・ホッパー／狂気の旅路 (2016)	出演
水と砂糖のように (2016)	出演
アランフェスの麗しき日々 (2016)	監督, 脚本
誰のせいでもない (2015)	監督
ラスト・タンゴ (2015)	製作総指揮
カンヌ 伝説が生まれる街 (2015)	出演
もしも建物が話せたら (2014)	監督, 製作総指揮
セバスチャン・サルガド／地球へのラブレター (2014)	監督, 製作総指揮
Pina／ピナ・バウシュ 踊り続けるいのち (2011)	監督, 製作, 脚本
台北の朝、僕は恋をする (2009)	製作総指揮
最高の人生の選び方 (2009)	製作総指揮
パレルモ・シューティング (2008)	監督, 製作, 脚本
8 -Eight- (2008)	監督
クローンは故郷をめざす (2008)	エグゼクティブプロデューサー
それぞれのシネマ ～カンヌ国際映画祭60回記念製作映画～ (2007)	監督
アメリカ、家族のいる風景 (2005)	監督, 原案
ミュージック・クバーナ (2004)	製作総指揮
ランド・オブ・プレンティ (2004)	監督, 原案, 脚本
ソウル・オブ・マン (2003)	監督, 脚本

Rain レイン (2003)	提供
10ミニッツ・オールダー 人生のメビウス (2002)	監督, 脚本
ミリオンダラー・ホテル (2000)	監督, 製作
ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ (1999)	監督
エンド・オブ・バイオレンス (1997)	監督, 製作
愛のめぐりあい (1995)	監督, 脚本
リスボン物語 (1995)	監督, 脚本
キング・オブ・フィルム／巨匠たちの60秒 (1995)	監督
映画を作ることが生きることだ (1995)	出演
ベルリンのリュミエール (1995)	監督, 出演
時の翼にのって／ファラウェイ・ソー・クローズ！ (1993)	監督, 製作, 脚本
小津と語る Talking With OZU (1993)	出演
夢の涯てまでも (1991)	監督, 脚本
都市とモードのビデオノート (1989)	監督, 脚本, 撮影, 出演
鉄の大地、銅の空 (1987)	製作
ベルリン・天使の詩 (1987)	監督, 製作, 脚本
東京画 (1985)	監督, 脚本
パリ、テキサス (1984)	監督
ハメット (1982)	監督
666号室 (1982)	監督, 出演
ことの次第 (1981)	監督, 脚本
ニックス・ムービー／水上の稲妻 (1980)	監督
RADIO ON (1979)	製作
アメリカの友人 (1977)	監督, 脚本
左利きの女 (1977)	製作
さすらい (1975)	監督, 脚本
まわり道 (1974)	監督
都会のアリス (1973)	監督, 脚本
緋文字 (1972)	監督, 脚本
ゴールキーパーの不安 (1971)	監督, 脚本
都市の夏 (1970)	監督, 脚本